

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	英国でvCJDに感染したフロリダの女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出いていないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリックコメント、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていない。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オ・スヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40512	田辺製薬株式会社	インプリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国、カナダ、オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/GPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、GPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出いていないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリック要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることを示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オースマスヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40513	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシリポプロテイン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブコメ要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオニン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オス・メヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40514	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ膵臓	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないうまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News, 04/05/08)	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに關連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	修正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリック要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコンド129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることが示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オス・メスヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40515	田辺製菓株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシアポトランスフェリン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News, 2004/05/12)	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所うち、5箇所約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリック要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることが示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オーストラリアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/22	40516	清水製薬株式会社	パルナバリンナトリウム注射液	パルナバリンナトリウム	健康なブタの腸粘膜	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/22	40517	武田薬品工業株式会社	乾燥日本脳炎ワクチン	マウス脳	マウス脳	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40518	川崎製薬株式会社	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/22	40519	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	ウサギ脱繊維血液	ウサギ血液	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40520	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	ハートインフュージョンブロス	ウシ心臓、ウシ骨格筋、ウシ脂肪組織、ウシ骨髄、ウシ結合組織	米国、カナダ、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40521	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40522	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	トリプシン	ウシ膵臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40523	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	デオキシリボヌクレアーゼ	ウシ膵臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40524	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	リボヌクレアーゼ	ウシ膵臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40525	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	肺炎球菌莢膜ポリサッカライド	肺炎球菌膜	米国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/24	40526	伊藤ライフサイエンス株式会社	ダルテバリンナトリウム	ダルテバリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分	有り	無し	無し	原因不明の疾患	ProMED, 20040222-0020 (BBC and Radio News Australia, 2004/02/13)	オーストラリアの養豚場で原因不明の疾患が発生した。
											原因不明の疾患	OIE Disease Information, 17(9), 2004/02/27	ブタ心筋炎(PMC)と呼ばれている原因不明の疾患は死産や離乳前の死亡の増加として表れている。電子顕微鏡による心筋炎部位の観察ではウイルス様の小片が見られる。ヒトへの影響は不明。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											狂犬病	ProMED, 20040414-0060 (Regions.Ru, 2004/04/10)	ロシア Stavropol 地域で動物の狂犬病症例46例があった。2003年と比べて倍増している。
											ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magazine 05/18)	若いブタほど WNV 感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
											口蹄疫	ProMED, 20040802-0010 (Xinhuanet com, 2004/07/30)	フィリピン農場3箇所口蹄疫が発生した。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73, 38-44, 2004	1996年インドネシア(バリ、ロンボク、スラバヤ)で健康人の血清中におけるHEVに対するIgG抗体保有率を調べた(各20%,4%,0.5%)。ブタを食べる習慣のあるバリ島におけるブタの72%がHEV抗体を保有し、日本などの他の地域と類似性の低い遺伝子型であった。
											E型肝炎	Emerging Infectious Diseases, 10(5), 953-955, 2004	英国のHEV患者から分離されたHEV株のヌクレオチドの配列と、英国の養豚一説で認められたHEV株および日本の豚肉から検出されたHEV株のヌクレオチド配列と相溶性が高かった。
2004/09/24	40527	アベンティスファーマ株式会社	生理的組織接着剤	アプロチニン液	ウシ肺	ウルグアイ、米国、ニュージーランド	有効成分	無し	無し	有り			
2004/09/24	40528	アベンティスファーマ株式会社	血清アルブミン 人血液凝固第Ⅷ因子 生理的組織接着剤	人血清アルブミン	ヒト血液	①④⑤⑥米国、ドイツ、オーストラリア ②③米国	添加物	無し	有り	有り			
2004/09/24	40529	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	血液凝固第Ⅸ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch):1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
2004/09/24	40530	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
2004/09/24	40531	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第XⅢ因子	アプロチニン液	ウシ肺臓	ウルグアイ、アメリカ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/24	40532	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきジフテリア	血液	ウシ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/24	40533	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	パンクレアチン	ブタ膵臓	カナダ、イタリア、アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/24	40534	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 組織培養不活化狂犬病ワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	トリプシン	ブタ膵臓	カナダ、アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/24	40535	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥ガスエソウマ抗毒素 乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥ボツリヌス抗毒素 ガスエソウマ抗毒素	ウマ免疫グロブリン	ウマ血液		有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/24	40536	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	胚初代培養細胞	ニワトリ	日本、アメリカ、メキシコ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/27	40537	小林化工株式会社	コンドロイチン硫酸ナトリウム・サリチル酸ナトリウム	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨	アメリカ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/28	40538	ジェンザイム・ジャパン	アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)	ドナー子ウシ血清	ドナー子ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/28	40539	日本赤十字社	合成血	合成血	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC MMWR, 53(53); 1280-1285, 2004	米国農務省は、ワシントン州の食肉処理場で処理されたホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEであると推定診断されたと発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	British Medical Journal, 2004; 328(7432): 118-119	2003年12月に世界で初めて輸血によるvCJDの感染の可能性のある症例が英国で報告されたことから、今後の感染リスクを最小限にとどめるための対策の提言。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February 7, 417-419	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Transmissible Spongiform Encephalopathies 2004, Feb 23-25	あるフィルターのプリオン除去能力に関する実験で、PrPSc汚染血液をフィルター処理することにより、PrPScを99%異常除去することがウェスタンブロット解析により立証され、感染力は4log低下した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9): 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPScとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイピーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイピー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSepironによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD, BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイピーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3~7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											ウエストナイルウイルス	ABC Newsletter, 2004/1/30	アイルランド輸血サービスは、WNV感染に対する予防策として、米国、カナダ、メキシコからの帰国者について4週間の採血延期措置を決定した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPIはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPIにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	OIE	日本(山口)において高病原性トリインフルエンザの発生が確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である。
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											リユーシュマニア症	ABC Newsletter, 2004/1/2	FDAはイラク以外のリユーシュマニア流行地域からの渡航者及び移民の供血延期措置は不要とし、措置の適応をイラクに限定した。
											リユーシュマニア症	Journal of Infection Disease, 2004, 189(6), 1018-1023	リユーシュマニアが治癒したとされるヒトの皮膚瘡痕組織に対してPCRによる検査を行った。93.7%でリユーシュマニア特異的DNAが検出された。
											リユーシュマニア症	Transfusion of Medicine, 2004, 14(4), 319-321	リユーシュマニア症の流行国であるインドにおいて、2~3年間で6回の血小板輸血を受けた6歳の少年が、輸血によるリユーシュマニア感染症の疑いがあると診断された。
											HIV	aaBB Weekly Report, 2004, 10(1), 1-2, 2004/1/2	日本で献血者のNATスクリーニング実施を始めて以来、第1例目の輸血後HIV感染が報告された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせた方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループOに感染したドイツ人献血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会, P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											A型肝炎	Journal of Medical Virology, 72(1), 10-16, 2004	A型肝炎ウイルスに感染すると、黄疸出現後490日までウイルスが検出可能であり、ALTとASTは相互及びウイルス量に相関していた。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Clinical Microbiology, 2004, 42(1), 347-350	2つのPCR検査によるSARS検出試験で、SARS CoVは、発症後1週目の血中で検出できることが示唆された。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030, (Channel News Asia-Singapore, Tami Net, Associated Press, Xinhuanet, ABC Net, La prensa honduras)	アジア各国におけるデング熱の流行状況の続報。シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアではデング熱が大流行している。特にインドネシアでは数千名が感染し、17名が死亡した。2月の時点で、昨年の入院患者数の2倍にあたる2518名が入院した。
											細菌感染	aaBB Weekly Rport, 2004, 10(8), 4-5, 2004/2/27	血小板製剤中の細菌数低減と検出に関するaaBBの新たな基準が2004年3月1日に発行する。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											アメリカトリパノソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											野兔病	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 483-486	プレーリードッグからヒトへ野兔病が感染することについて、初めて科学的根拠が示された。
											レプトスピラ症	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 406-412	カリフォルニア州で汚染された水に接した健康人に発症したレプトスピラ症(5症例)についての考察。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Rural Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O、2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											狂犬病	ODC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											クラミジア	Transfusion, 2004, 44(7), 1072-1078	調査施設で募った健康人70名における末梢血単核球について、拡散検査および免疫染色で検査したところ13名で肺クラミジア抗原陽性反応を確認した。
2004/09/28	40540	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ODC MMWR, 53(53): 1280-1285, 2004	米国農務省は、ワシントン州の食肉処理場で処理されたホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEであると推定診断されたと発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	British Medical Journal, 2004; 328(7432): 118-119	2003年12月に世界で初めて輸血によるvCJDの感染の可能性のある症例が英国で報告されたことから、今後の感染リスクを最小限にとどめるための対策の提言。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Transmissible Spongiform Encephalopathies 2004, Feb 23-25 (Dr R. Kascsak)	あるフィルターのプリオン除去能力に関する実験で、PrPSc汚染血液をフィルター処理することにより、PrPScを99%異常除去することがウェスタンブロット解析により立証され、感染力は4log低下した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Transmissible Spongiform Encephalopathies 2004, Feb 23-25 (Prof.J.Shih)	羽毛ケラチンとプリオンの構造は似ている。羽毛分解酵素(PWD-1ケラチナーゼ)によって、PrPScは検出感度以下まで分解された。